

KVコントローラー 位置設定①

※パイプレスシャッターの場合、各設定変更後は必ずサンプリングが必要です。

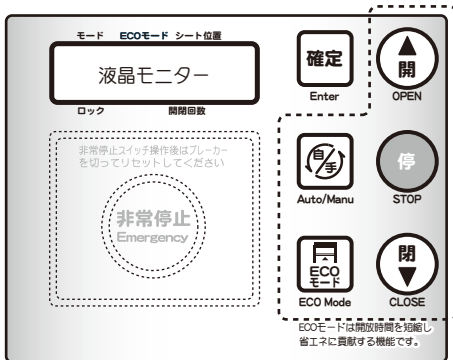
位置設定モードで行える設定と操作方法

位置設定モードでは、次の項目の設定が行えます。

- 上限・下限停止位置の設定
- ECOレベルの設定
- 光電管センサーキャンセル位置の設定

位置設定モードへの切り替え操作

運転モードから位置設定モードへの切り替えは、コントローラーの操作スイッチで行います。



コントローラー操作スイッチ

「停」を押しながら「開」+「閉」+「ECO」+「MANU」を2秒以上押す。「ピー」というアラーム音が鳴り、液晶モニターが下の表示になり位置設定モードに切り替わります。

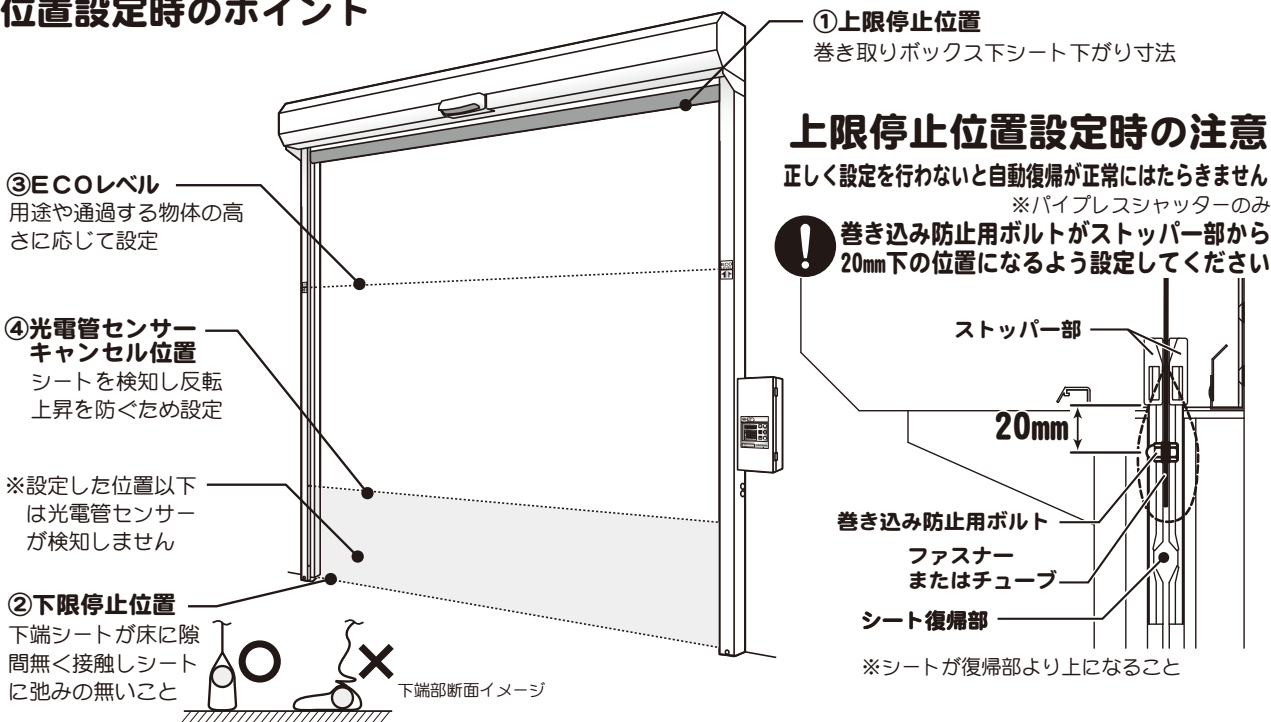
液晶モニター表示



この状態で再度同じ操作をすると運転モードに復帰します。

位置設定モードでは、「開」「閉」を押している間ゆっくり動作、手を離すとその場で停止します。3秒以上押し続けると動作速度が速くなります。(開口高の高い機体の調整に便利です)

位置設定時のポイント



輸送中の振動などでシートに巻き弛みが生じる場合があります。位置設定を行う際は、閉スイッチを操作して一度巻き取りボックス内のシートをすべて引き出し、シートにシワや斜め巻きの無いよう注意し、開スイッチを押して巻き取ってください。

サンプリングとは

パイプレスシャッターの各設定変更後に通常運転時の状態をコントローラーに記憶させるモードです。液晶モニター部に「C」または「Q」が表示され、運転モードの「MANU」が点滅します。シャッターを一度開閉することでサンプリングが完了し、液晶モニターに「データセーブ」と表示します。

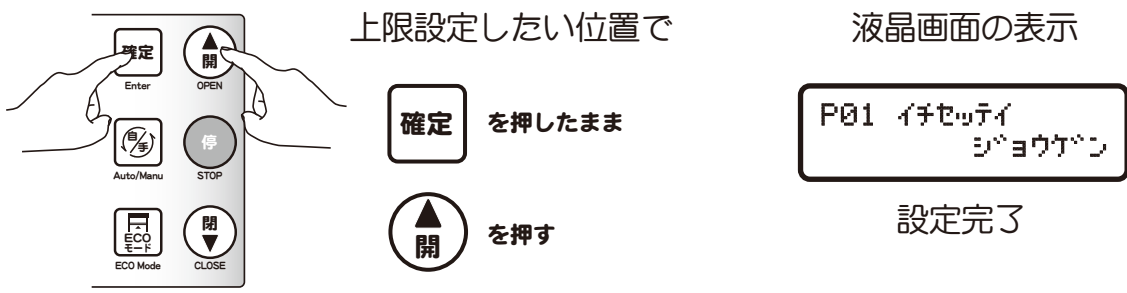
※設定が完了しサンプリングが完了したら必ず運転確認を行ってください。



KVコントローラー 位置設定②

上限・下限停止位置、ECOレベルの設定操作

① 上限停止位置の設定操作 (全開位置の設定)



上限設定したい位置で

液晶画面の表示

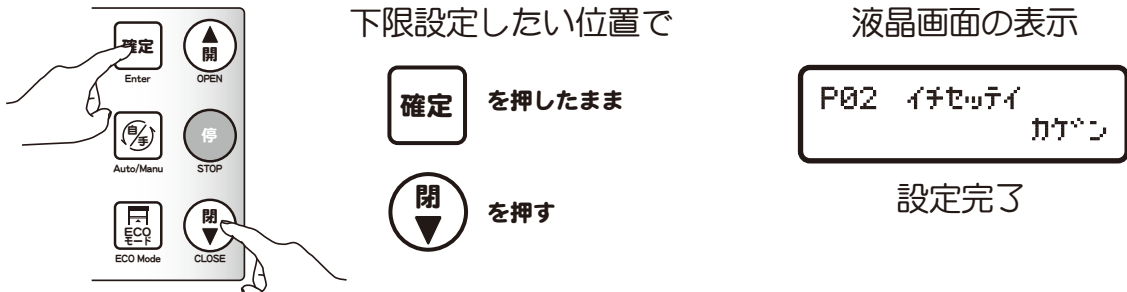
確定 を押したまま

開 を押す

P01 イチセツテイ
ショウウケケン

設定完了

② 下限停止位置の設定操作 (全閉位置の設定)



下限設定したい位置で

液晶画面の表示

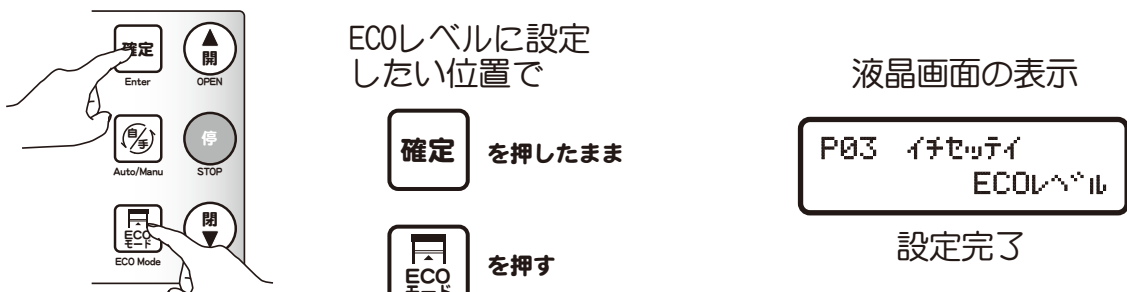
確定 を押したまま

閉 を押す

P02 イチセツテイ
カケケン

設定完了

③ ECOレベルの設定操作 (ECOモードで停止する位置の設定)



ECOレベルに設定
したい位置で

液晶画面の表示

確定 を押したまま

ECO
モード を押す

P03 イチセツテイ
ECOレベル

設定完了

※ECOモードを使用しない場合は、必ず上限の位置でECOレベル設定を行ってください。

KVコントローラー 位置設定③

各種位置設定

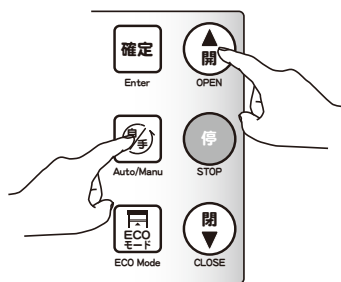
④光電管センサーキャンセル位置の設定操作 (光電管センサーの検知をキャンセルする位置を設定)

風などにより光電管センサーがシートを検知し反転する場合があります。このような場合は、設定により光電管センサーの設置高さから下の検知をキャンセルすることで反転動作を防げます。

キャンセル設定を行う際は、キャンセル設定を行いたい光電管センサーより10cm程度上の位置でシートを止め、各光電管センサー該当のキャンセル位置設定を行います。

設定を行う光電管センサーを間違えると、キャンセル機能が正しく動きません。該当のセンサー番号が不明な場合は、センサーを手で遮り検知させ、55ページの「入力チェック表示」でセンサー番号を確認のうえ設定を行なってください。

光電管センサー1キャンセル位置設定 (端子台TB1 32・33接続分)の場合



キャンセル設定
したい高さで



を押したまま



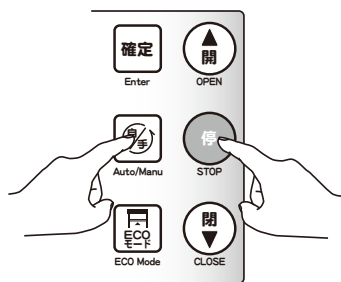
を押す

液晶画面の表示

P04 イチセツテイ
コウテンカン1

設定完了

光電管センサー2キャンセル位置設定 (端子台TB1 34・35接続分)の場合



キャンセル設定
したい高さで



を押したまま



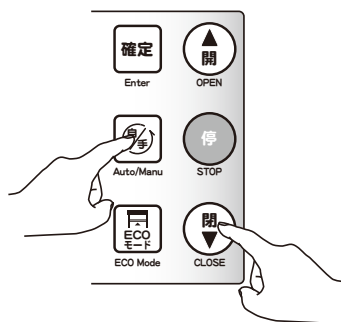
を押す

液晶画面の表示

P05 イチセツテイ
コウテンカン2

設定完了

光電管センサー3キャンセル位置設定 (PHB基板接続分)の場合



キャンセル設定
したい高さで



を押したまま



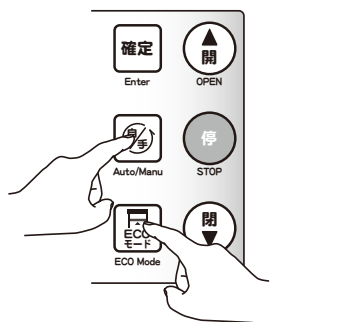
を押す

液晶画面の表示

P06 イチセツテイ
コウテンカン3

設定完了

光電管センサー4キャンセル位置設定 (PHB基板接続分)の場合



キャンセル設定
したい高さで



を押したまま



を押す

液晶画面の表示

P07 イチセツテイ
コウテンカン4

設定完了

サイドフレームへのシートセット

サイドフレームへのシートセット・巻き弛み修正について

シートをチューブガイドへセットする際の手順

シートをフレームへセットするには、電源・モータなどの電気配線が完了後に行えます。コントローラーにより位置設定モードへの切替え操作やボタン名が異なるため詳細は各コントローラーの説明を参照ください。

①位置設定モードに切り替える GAコントローラーを例に説明

STOP を押しながら **OPEN** + **CLOSE** + **ECO** + **自/手** を3秒以上押します。



位置設定モードに切り替わると、自動/手動スイッチの Manuランプが赤点滅します。位置設定モード中は開閉スイッチを押している間ゆっくり動作します。

②下降を押しチューブ上端が見える位置までシートを送り出す

巻き取りボックス内のシートを位置設定モードで下降させ、チューブガイドおよびチューブ復帰ガイドから外れた状態でチューブの上端が見える位置までシートを送り出します。



チューブガイドから外れた状態



チューブ上端が見える位置まで下降

チューブが外れた状態でシートを下降させ、チューブ上端が見える位置までシートを送り出します。

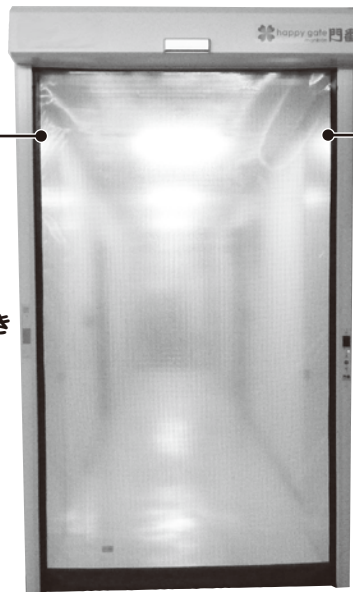
③チューブの上端をチューブ復帰ガイドからセットする

チューブ復帰ガイドからチューブの上端部分を差し込みながらシートを上昇し巻き上げます。チューブ上端は左右で段差がありますので、最初に左(写真2)、次に右(写真1)を差し込み巻き上げてください。巻き上げることでチューブ部がチューブガイドにセットされます。シート下端部両端の巻き込み防止用ボルト(写真3)によりそれ以上は巻き取らない構造です。※巻き込み防止用ボルトを外すと巻き込みますのでご注意ください。



左側チューブ上端

※ 巻き取る際はシートにシワや偏りができないよう注意し巻き取ってください

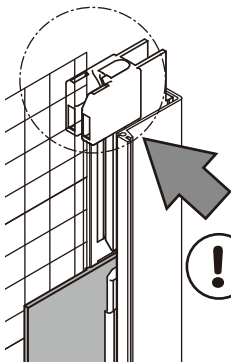


右側チューブ上端



3 上昇とともに復帰ガイドからセットされます

巻き込み防止用ボルト



！ シート復帰ガイドにチューブを差し込む際、シート上端部分もチューブガイドに差し込まれていることを、きちんと確認してから巻き上げてください。